令和２年度　第２回教育課程編成委員会　議事録

日　　時　：　令和３年３月 29 日(月)　13 時 00 分～14 時 00 分（予定）
場　　所　：　多摩リハビリテーション学院専門学校　学院ホール基礎作業実習室３（旧 201 教室）
教育課程編成委員：林義巳副学院長、岩戸徹教務部長兼 PT 学科長、清水誠 OT 学科長、木村欣司 ST 学科長、佐藤譲司 PT 主任、中村晃一 OT 主任、西片裕 ST 主任、鈴木健二朗氏、景山雄介事務課長、黒田英寿氏(青梅商工会議所常議員)、池田隆純氏(医療法人社団和風会リハビリテーション部長)、委員 11 名

議事内容

１．あいさつ
・教育課程編成委員会の意義（職業実践専門課程の申請）
⇒言語聴覚学科卒業生が学校法人になり初めての卒業となり職業実践専門課程の申請ができる。

２．各学科から令和２年度報告
①卒業者数、国家試験結果　②入学者数、進級者数、留年者数、退学者数
③臨床実習の対応（各学年の学内実習数・学外実習数、内容）

・理学療法学科・・・岩戸教務部長兼学科長より

①　卒業者数について

33 名、当該年度の卒業率 97.1%（33/34 名）、入学時からの卒業率 75%（30/40 名）
国家試験結果：29/33 名、合格率 87.9%（全国平均 79.0%）、法人内定６名全員合格

②　入学者数、進級者数、留年者数、退学者数等について

入学者数 44 名
進級者数：(1 年生）42 名、(2 年生）42 名、進級率 97.7%（84/86 名）
留年者数：(1 年生）１名（履修細則第４条３再試験：当該年次の全授業科目数の２分の１以下であるに該当できず 17/26 科目中であったため)、留年率 0.83%（1 名/120 名）
退学者数：(1 年生）１名（同履修細則第４条３再試験：19/26 科目中であり、進路変更のため）
（3 年生）１名（単位未修得であり、進路変更のため）退学率：1.67%（2 名/120 名）

③　実習について

（1 年生）見学実習：2021.3.10-16 で実施、42 名（学内 42 名・学外０名）
（2 年生）評価実習：2021.2.1-20 で実施、42 名（学内 42 名・学外０名）
（3 年生）臨床実習：Ⅰ期 2020.7.6-9.5：7.6-7.25 で実施、33 名（学内 33 名・学外０名）7.27-9.5（学内 17 名・学外 16 名うち和風会０名)、Ⅱ期 9.7-11.7：9.7-9.12 ならびに 10.26-11.7（学内 33 名・学外０名）,9.14-10.24（学内 13 名・学外 20 名うち和風会 14 名）

・作業療法学科・・・清水学科長より

① 卒業者数について

28 名、当該年度の卒業率 100%（28/28 名）、入学時からの卒業率 64.9%（24/37 名）

国家試験結果（自己採点）：20/28 名、合格率 71.4%（81.3%）、法人内定 4 名/7 名合格

② 入学者数、進級者数、留年者数、退学者数等について

入学者数 44 名

進級者数：（1 年生）38 名、（2 年生）37 名　進級率 89.3%（75/84 名）

留年者数：（1 年生）0 名、（2 年生）0 名、（3 年生）0 名、留年率 0%（0 名/112 名）

退学者数：（1 年生）4 名（進路変更）、（2 年生）3 名（進路変更、体調不良）、（3 年生）0 名、退学率 6.3%（7 名/112 名）

休学者数：（1 年生）1 名（体調不良）、（2 年生）1 名（体調不良）、（3 年生）0 名

※再入学者　1 名（3 年生）

③実習について

（1 年生）見学実習 38 名（学内 38 名・学外 0 名）

（2 年生）評価実習 36 名（学内 36 名・学外 0 名）

（3 年生）臨床実習：Ⅰ期 26 名（学内 14 名・学外 12 名うち和風会 0 名）、Ⅱ期 26 名（学内 10 名・学外 16 名うち和風会 4 名）

・言語聴覚学科・・・木村学科長より

① 卒業者数について

32 名、当該年度の卒業率 97.0%（32/33 名）、入学時から卒業率 91.4%（32/35 名）

※専門実践教育訓練給付金申請条件 80%以上

国家試験結果：26/32 名、合格率 81.3%（全国平均 69.4%）、法人内定 2 名全員合格

② 入学者数、進級者数、留年者数、退学者数等について

入学者数 18 名

進級者数：（1 年生）24 名、進級率 82.7%（24/29 名）

退学者数：（1 年生）4 名（体調不良、進路変更のため）、（2 年生）1 名（進路変更）退学率：8.1%（5 名/62 名）

休学者数：（1 年生）1 名

③実習について

（1 年生）ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ技能演習（実習）：2020.7.27-30 に実施、26 名（学内 26 名・学外 0 名）

ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ障害演習（実習）：2021.1 に実施、25 名（学内 25 名・学外 0 名）

臨床実習Ⅰ（評価実習）：2021.2.8-3.2 に実施、25 名（学内 25 名・学外 0 名）

（2 年生）臨床実習Ⅱ（臨床実習）：2020.7-11 で実施、32 名（学内 12 名・学外 20 名うち和風会 0 名）

・介護福祉学科・・・鈴木健二朗氏より

事業報告と申請状況

① 卒業者数について、②入学者数、進級者数、留年者数、退学者数等について

特記なし。

② 実習について

介護職員初任者研修 31 名（学内 31 名・学外０名）

３．令和３年度新体制と協力要請（実習、講義）・・・教務部長・学科長

①新体制

学院長）石田信彦、（副学院長）林義巳、（事務長）黒田英寿、（教務部長）岩戸徹

理学療法学科（学科長）佐藤譲司、（主任）成塚修一、（専任講師）岩井琢也、鈴木恒、小嶋陽香、西井琢馬

作業療法学科（学科長）清水誠、（主任）中村晃一、（副主任）横濱秀征、（専任講師）鎌田小百合、庄司麻美、岩田一鷹

言語聴覚学科（学科長）木村欣司（主任）西片裕、（専任講師）鈴木真生、山崎暁

介護福祉学科（専任講師）鈴木健二朗、山下直子、中田史宏、竹内克

ｶｳﾝｾﾗｰ・心理学担当：藤枝幹大

事務（課長）景山雄介、（係長）石黒真也、師岡静枝、（事務職員）岩田宏美、榊田史江、小山怜美

②協力要請

②-1 実習

【理学・作業療法学科】

見学実習（1 年生）2021.8.16-20/8.23-27

検査測定実習（2 年生）2021.7.29-31/8.2-4/8.5-7/8.10-12

評価実習（2 年生）2022.1.11-29/1.31-2.19

臨床実習Ⅰ期（3 年生）2021.5.10-6.5/6.14-7.10

臨床実習Ⅱ期（3 年生）2021.7.26-9.25

【言語聴覚学科】

ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ技能演習（実習）：2021.7.26-31

ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ障害演習（1 年生）2021.8.2-7/8.9-14

臨床実習Ⅰ（1 年生）2022.1.24-2.12/2.14-3.5

臨床実習Ⅱ（2 年生）2021.6 月下旬-11 月下旬

【介護福祉学科】
介護職員初任者研修　予定なし

４．意見交換・その他

・外部委員からの提案（人材の推薦と内容）等

①池田リハビリテーション部部長より OT 学科の退学者数に対策ができていないのではとの意見があった。

⇒OT 学科だけでなく全学科過去 5 年の数字を振り返りどのような対策をしてきたか、またこれからどのような対策をしていけばいいのか検討してみて次回の教育課程編成委員会で報告することとした。

②介護福祉学科の進捗状況によって（鈴木健先生）

現在、青梅市、東京都の方に申請書を提出である。大きな修正等は終わっているところ。

今後の予定としては、4 月中に東京都からのヒアリング、東京都・青梅市による現地調査、その後審議会にかけられる流れとなっています。

物品も 4 月中旬には揃う予定となっています。

③家政実習室の使用について（林副学院長）

介護と作業療法学科で共有していく次第ではあるが、何か法人の方でも利用する機会はありますでしょうか？

⇒池田部長

最近は訪問介護でも調理の点数が低くなっており、あまりサービスが減ってきているのが現状。

例えば、認知症の方がこれるようなカフェをしたらどうか。また、デイサービスセンターパークとコラボをするなど検討してみてください。

④医療法人和風会リハビリテーション科スタッフの講師について（池田部長）

特に OT と ST でもっとリハビリテーション科スタッフを講師として招いてほしい。

⇒黒田事務長・ST 学科は職業実践専門課程を申請するにあたり現場教育に即したカリキュラムにしていかなければならない。その場合、現場のスタッフが講師として来てくれるの良いことだと思います。

⑤林副学院長より

東京都専修学校各種学校協会の運営委員をしている中で、学校としてはもっと外部の講師を入れてカリキュラム以外の部分の講義もしていきたいが、なかなか遠慮もあり難しい部分もある。

いかがでしょうか？

⇒黒田事務長　今日は商工会の立場から意見を言わせて頂きますが、議員をやっている方は特養の職員などいる。今度介護の学科ができるのでそこに講義に来ていただくことで学校のことを知っていただいて学生を紹介していただくことに繋がる。

⇒池田部長より　今回、実習がコロナでしっかりとできなかったんですが、今後は現場のスタッフ

が来校し実習前に一連の流れを説明するのが大事なのではと感じた。今のカリキュラムは1年生の時に概論をやるがその時に話されている。3年生の実習の時期には忘れてしまう。なので、実習前にしっかりとスタッフが説明することで実習もうまくいくのではないかと思っている。

別件で実習の指導者講習会ですが法人OTの方はほぼ全て受講し終わっている。PTはまだ10人ぐらいしか受けていない。少し心配がある。よってPTの実習が足らなくなる可能性があるが、その辺学校としては何か考えているか？

⇒岩戸部長　講習会については本来オンライン等で実施していただければ良いが現時点ではやっていない。学院では秋に60名定員で実施する予定である。もし、実習地が足らなくなった場合は学内実習と併用で行っていくことになる。

⇒清水学科長　来年度に向けては9月11日12日に定員80名で実習指導者講習会を実施予定である。

⑥池田部長より

最近、精神科の病院の方でクラスターがかなり発生しているが、実習は大丈夫ですか。

⇒中村主任　実際、実習地の数が圧倒的に少ない。逆に受け入れて頂いているところが主にデイケア。学生の不安という声は今のところ届いていない。実習地に確認すると感染対策はしっかりしている様子。

以上